

司文庫展 2010

TSUKASA Library Exhibition

司文庫展 2010

洋書で見る世界の名画
～西洋美術史の巨匠たち～
(日)

6月5日(土)～7月4日

平成9年度より毎年開催しております、司文庫を紹介する企画展です。今年、西洋美術史の巨匠から、ダ・ビンチ、レンブラント、ミレー、セザンヌ、モネ、ルノアール、ゴーガン、ムンク、ピカソの9人を選び、彼らの作品を扱った司文庫所蔵の美術書を展示しました。



案内看板



9人の巨匠の略歴とともに、それぞれ5～10作品を扱った美術書と作品の解説を展示しました。



司文庫所蔵の貴重本である、サマセット・モームさんや手塚治虫さんのサイン本も展示しました。



司文庫収集の柱である、絵本・教科書、図鑑、古典も展示しました。



美術博物館でも、「涼の美」と題して、陶器などの司コレクションを展示していました。



司文庫は中央図書館の2階にあります。一部の貴重本を除き、貸し出しもしていますので、どうぞご利用ください。

司文庫とは

司文庫は、豊橋市出身で洋書事業に一生を賭けた故司忠(つかさただし)氏からの寄付金で昭和49年11月国際社会に目を向けた洋書を中心としたコレクションとして、豊橋市図書館の一室に開設されました。

その後も、同氏及び遺族からの篤志により、①絵本・教科書、②図鑑、③美術書、④古典を柱に幅広い資料収集に努め、蔵書数は現在3万3千冊を越えています。